

再拡張後の飛行ルート（修正案）について

参考 2

区域・ルート		2月提示案		修正案
		運用比率	上空通過高度・騒音	
千葉県	1. 浦安市	南風悪天時(8%) 12回/時	入船上空: 2600ft(71dBA) 今川上空: 2300ft(73dBA) 通過機数: 0.5万回/年	・滑走路の位置変更等により、上空通過なし。
	2. 千葉市 ・市原市	南風好天時(27%) 40回/時	3000ft(72dBA)で変化なし	・高度上げによる騒音低減。 3000ft(72dBA) 4000ft(69dBA)・5000ft(66dBA) ・なお、南風好天時の運用比率を32%に見直し。 ・将来にわたって、さらなる検討。
	3. 木更津市 ・君津市	北風好天時(30%) 12回/時 (28回は富津海上) 北風時(35%) 40回/時	1.上空通過は9.3万回から9万回に減少 (分散ケース)。 2.高度上げによる騒音低減。 3000ft(72dBA) 4000ft(69dBA)・4200ft(66dBA)	・高度上げによる騒音低減(2月提示案) ・さらなる改善策を講じつつ実施。 (北風好天時、到着機の少ない時間帯に、北からの到着機については、富津海上ルートを使用。将来にわたって、さらなる検討。)
東京都	4. 江戸川区	南風悪天時(8%) 28回/時	高度上げによる騒音低減 2000ft(79dBA) 2600ft(71dBA) 通過機数:1.1万回/年(現行0.43万回/年)	・高度上げによる騒音低減(2月提示案) ・運用比率見直しによる通過機数減(3%、0.43万回) ・離陸の少ない夜間時間帯に、B滑走路、D滑走路の運用比率を変更する工夫を行う。
	5. ハミングバード (大田区)	北風時(65%) Aラン出発:朝7・8 時台に5回以下	80dBA前後の騒音(A-300)が発生 通過機数:0.18万回/年	・改善策を講じつつ実施。 (需要動向を考慮しつつ運用継続。機材の低騒音化を検討。)
	6. 都心ルート (品川区、港区等)	北風時(65%) 3回/時	八潮地区で77~82dBAの騒音が発生 通過機数:1万回/年	・設定せず
	7. 神奈川 ・都心北上ルート	南風悪天時(8%) 到着回数の少ない時間帯に限る。	4000ft(69dBA)で上空通過 通過機数:0.1万回/年程度	・運用比率見直しによる通過機数減(3%) ・高度上げによる騒音低減。 4000ft(69dBA) 5000ft(66dBA) ・将来にわたって、さらなる検討。
神奈川県	8. 神奈川ルート	南風時(35%) 3回/時	5000ft以上(65dBA以下)で川崎市上空を通過。通過機数: 0.5万回/年。	・南風悪天時には高度上げによる騒音低減。 5000ft以上(65dBA以下) 7000ft(65dBA以下)
	5. ハミングバード (川崎市)		再掲	
	7. 神奈川 ・都心北上ルート		再掲	